

令和8年度1月号

算数・数学チャレンジクラブだより



新雪に足跡がくっきりと
残るよう、学びの軌跡の
残し方をカンガエル♡

(公財) 金沢子ども科学財団

〒920-0865金沢市長町3丁目3番3号
Tel: 076(221)2061 Fax: 076(221)2062
e-mail kodomokagaku-z@kanazawa-city.ed.jp

令和7年度の講座も残りわずかとなりました。長引いた暑さの季節や急に訪れた冬の季節でしたが、講座が全て実施できたのは、クラブ員の健康管理に努めてくださった保護者の皆さまのおかげです。本当にありがとうございました。クラブ員の皆さんには、今年度の学びの軌跡が、次年度につながり育っていくように頑張りましょう。

今後の講座の予定

今後の講座の予定 (通常の講座時間は 10:00~11:40)

回	月	小学5年生	小学6年生	中学生	
10回	1月	1月17日(土) A組 「秘宝伝」 B組 「立体4目並べ」	1月10日(土) 「ペントミント」	1月25日(日) 中1「スプラウト」 中2「折り紙と数学」	
思考力検定	2月	2月21日(土) 13:30~ 第2回思考力検定 【申込者のみの受検となります】 受付: 13時~13時15分 (ご都合が悪い場合は午前にできます) 説明・諸注意: 13時20分~ 検定開始: 13時30分 (終了は受検級による)			
11回	・ 3月	1月31日(土) 5年生閉講式 希望者のみ 算数オリンピックにふれよう 講座	2月15日(日) 6年生修了式 希望者のみ 算数オリンピック広中杯にふれ よう講座	2月15日(日) 中1・中2閉講式 希望者のみ 算数オリンピック広中杯にふれ よう講座	

重要なお知らせとお願い

① 令和8年度の**算数・数学チャレンジクラブ**の**継続申込みは1月20日まで!!** (12月号にも掲載)

令和8年度の算数・数学チャレンジクラブの正式な継続あるいは退会の登録を財団の特設サイトで行っています。(チャレンジクラブは中学3年生までの継続が原則です。)

12月16日(火)の朝9時に継続・退会意向調査サイトのURLを記載したメールが小学5年生～中学2年生のクラブ員全員に一斉送信されます。サイトの案内に従いメールアドレスを返信すると回答フォームが届きますので、必要事項(**希望者のみ名前だけ記入**)して回答してください。お手数ですが期限内にフォームから回答をお願いします。1月20日(火)以降はサイトにアクセスできませんので、ご注意ください。また、電話やFax等での回答はご遠慮ください。メールが届かない場合や、ご不明な点等がありましたら財団までお問い合わせください。下記URLからもサイトに入れますので、ご利用ください。

<http://kodomokagaku.or.jp/event/keizoku26/>

② 冬の算数オリンピック特別講座を2回実施します。

イベントカレンダーの1月31日と2月15日から、申し込みサイトに入れます。たくさんの受講者を募集します。クラブ員の参加料は無料です。

日時	講座名	内容	備考	申込開始
1月31日(土)	算数オリンピックにふれてみよう講座	算数オリンピック問題を解く	クラブ員のみ	11月25日
2月15日(日)	算数オリンピック広中杯にふれてみよう講座	解法テクニック取得	クラブ員のみ	11月25日

③ 第2回目の**思考力検定**は2月21日(土)13時からです。希望者は検定料を持参して長土壙青少年交流センター3階財団事務局まで直接申し込みにお越しください。12月から受付を始めています。最終締め切りは1月7日(水)です。原則平日の火曜日から金曜日の朝9時から午後3時まで受け付けます。締め切り以降は受け付けませんので、ご注意ください。受検級の目安は以下の通りです。

受検級	受検級の目安	実施時間	3級	中学3年程度	60分	4級	中学2年程度	60分
5級	中学1年程度	60分	6級	小学6年程度	50分	7級	小学5年程度	50分
8級	小学4年程度	45分	9級	小学3年程度	45分	10級	小学1~2年程度	45分

検定料は、3級：3500円、4級：3000円、5~10級：2500円です。お釣りのないように。

*11月の思考力検定は合格者が21名出了しました。満点獲得も7名いました。合格したクラブ員さん、おめでとうございます。皆さん、次も頑張りましょう。

12月の講座の様子から



12月21日(日) 算数・数学チャレンジクラブ(中3)修了式
5年間「算数・数学チャレンジクラブ」で学んだ20名のみなさんの修了式が行われました。修了式には、金沢教育委員会 学校指導課主席指導主事 古川 雄次 様 金沢子ども科学財団より事務局長 田村 和弘 より クラブ員へのお祝いの言葉をいただきました。

また最後にクラブの代表者から「算数・数学チャレンジクラブで、学んだことを活かし、固定観念にとらわれず新しい見方、考え方を大切にがんばっていきたい」との力強い挨拶で締めくくられました。

(古川主席指導主事より、挨拶をいただくクラブ員)

12月21日(日) 中3最後の講座「等積変形」より



(事務局長に感謝の言葉を伝えるクラブ部員)

☆もともと等積変形は知っていたけど、平行線を使っていろいろな图形を分ける方法は知りませんでした。今日その考え方を見つけられてよかったです。

☆图形の知識を総動員する大変な問題は、チャレンジクラブにぴったりの問題でした。5年間は思ったより短くて、少しおもしろいですが自分がやりきったことを誇りに思います。今までありがとうございました。

☆等積変形は入試にも扱われやすい分野なので、きちんと復習することができたので良かったです。最後まであきらめずに考え続けることができてよかったです。5年間ありがとうございました。